

キャラクター名 クワン・エルブラスト	プレイヤー名
-----------------------	--------

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	傭兵	性別	男	年齢	17
冒険者Lv	11	経歴	故郷の場所を知らない		
経験点	500		まだ恋をしたことがない 育ての親に拾われた		

技	7	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	8	8	1	24	4				
体	10	敏捷度	11	13	2	33	5	プリースト/剣神ヒューレ	5		
		筋力	6	9	2	27	4	スカウト	10		
		生命力	9	5	0	24	4	レンジャー	2		
心	4	知力	12	2	0	18	3	エンハンサー	7		
		精神力	6	7	0	17	2	アルケミスト	1		

戦闘特技		言語	会話	読文
タフネス	2122p	交易共通語	○	○
トレジャーハント	2120p	魔動機文明語	○	○
ファストアクション	2123p	ザルツ語	○	○
影走り	2120p	(任意)	○	○
武器習熟/ソード	221 p			
全力攻撃	1B36 p			
武器習熟II/ソード	221 p			
防具習熟/非金属鎧	222 p			
斬り返し	1B36 p			
武器の達人	1B31 p			
	p			

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ガゼルフット	
マッスルベアー	
キャッツアイ	
ストロングブラッド	
ジャイアントアーム	
デーモンフィンガー	
ケンタウロスレッグ	
クリティカルレイ	

技能	基本	基本	基本追加
レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	11	15	16
グラブラー	0		
フェンサー	0		
シューター	0		

鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ドラゴンスケイル		24	1	6
盾	風車の盾		16	1	2
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					2
回避技能	ファイター	合計値	18	10	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ツークハンドソード	2H	20		2d+ 15	10	18	30											
専用クレイモア+1 器用+2 魔法武器化+1		26	1	2d+ 16	10	19	46											
【魔剣】専用アンチアンデッドツークハンドソード 魔法の攻撃 アンデッドに對しては命中+2/追加ダメージ+2 器用+2 鎧の武器化 クワン以外使えない	2H	20		2d+ 15	10	18	30											
【魔剣】エグゼキューター 魔法の攻撃 ランク効果で、ダメージに自分と戦場内の用意した任意の対象全員の残りHPの半分を加える	2H	28	1	2d+ 16	10	19	48											
祝福の剣 斬りつけた相手のHPを回復する	1H	10	1	2d+ 16	10	19	10											
【魔剣】クリムゾンタイラント イグニダイト加工威力+5 オーダーメイド必筋と威力+3	2H/1H両	26	1	2d+ 16	10	19	46/36											
				2d+														
				2d+														

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	33 m	99 m	2d+ 18	10	72

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 15	2d+ 15	2d+ 13	32

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	5	8			

装備品	説明
頭	
耳	聖印
顔	剣神ヒューレ
首	ペンダント
背中	ウェポンホルダー
右手	巧みの指輪
腰	多機能ブラックベルト
足	軽業のブーツ
その他	剛力の腕輪

装備品	説明
左手	俊敏の腕輪
	敏捷+2

その他メモ	自動失敗
ちょっと前まで傭兵の仕事をしてた青年 そこそそ優秀だったらしい 赤ちゃんの頃にマフラーにくるまれて北の大地に捨てられていた所を当時冒険者だった育ての父親(じいちゃん)に拾われた 剣の扱いは6歳の頃から習い友達も作る暇も無くじいちゃん(トルン・エルブラスト)に剣術を叩き込まれた 同世代の子からは赤目のことや剣術のことでよくいじめられていたため、このころから大陸に来るまで冷たい性格だった しかしそのおかげで11歳から傭兵として貴族・商人の護衛、屋敷の警備等の仕事をこなしてきた (もしかしたら元貴族の他PC達と顔を合わせたことがあるかも知れない) どんなに困難な仕事をしてても簡単過ぎてつまらないと思いつつ5年間やってきた 今日もまたつまらない作業が始まるのだらう...と思いつつ仕事場所への通り道の港を通った所に移民船を目にとめた。 この船から何かの運命を感じたのか、衝動に駆られて移民船に乗り込んだ。	チェック □□□□⑤ □□□□⑩ □□□□⑱ □□□□㉔ □□□□㉙ □□□□㊳ □□□□㊷
基本的仲間思いであるため、仲間のためにキれることもしばしば... 他人のためにキれた場合、その人とは特に仲が良いと思ってる証拠	

